

2025年度 米国防権限法 (NDAA2019) の更新情報について

2018年8月に米国で成立した2019年度米国防権限法 (NDAA2019) に関して、米国防総省 (DOD) は1月7日、NDAAに基づき公表が義務付けられている「中国軍事企業」のリストを更新し、中国の車載電池大手である寧徳時代新能源科技 (CATL) や IT 大手の騰訊科技 (テンセント) などを新たに追加しました。NDAA とは、国防関連予算の分配や政策方針を定め、会計年度ごとに成立する米国の法律です。2021年度 NDAA の第1260H条では、中国軍と協力しているとされる企業を2030年12月31日まで毎年公表することが定められています。同リストに掲載されると、国防総省は該当企業との製品やサービス、技術に関する契約を締結・更新・延長することが禁止となるほか、国防総省以外の政府部門による制裁や、他企業との協力にも影響を及ぼす可能性があります。

当社子会社である株式会社ネクス (本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：大内 英史、以下「ネクス」) では、現在販売中のすべての製品において、NDAA 第1260H条リストに掲載されている企業への製造委託や部品の採用は行っておりません。安心してご使用いただけることを、ここにご案内申し上げます。また、引き続き同リスト掲載企業との関係を有しないよう、管理体制を強化してまいります。

ネクスでは、主力商品である USB 型 LTE/3G データ通信端末「UX302NC-R」が引き続き好調なほか、5G 対応データ端末「UNX-05G」については NTT ドコモとの相互接続試験を完了し、法人向けの AI/IoT 分野として自動運転や遠隔監視、ドローン対応などにも取り組んでおります。さらに、AI/IoT 向けの「5G RedCap」対応 USB ドングル型端末を開発し、低コスト・低消費電力での 5G 活用を促進しています。今後も新技術を活用したデバイスの開発を進め、多様な産業の DX を支援してまいります。

今後の動向につきましても、引き続き米国の政策変更や法整備に注視しながら、製造委託先の継続的な管理・監督および新規製造委託先の開拓を進め、国内メーカーとして市場ニーズに応える製品群の一層の拡充に取り組んでまいります。そして、国内外の市場に向けて、次世代通信規格 5G、モバイルコンピューティング、M2M/IoT 分野における事業ドメインの拡大を図ってまいります。

現在販売中の代表的なネクス製品

USB 型 LTE/3G データ通信端末
UX302NC-R



<https://www.ncxx.co.jp/product/ux302ncr/>

OBD II データ通信端末
GX700NC



<https://www.ncxx.co.jp/product/gx700nc/>

Portable 5G Modem
UNX-05G



<https://www.ncxx.co.jp/product/unx-05g/>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ネクス

営業部 TEL : 03-5766-9872